

青森SCD・MSA友の会 出逢い ミニ通信 10号

令和3年12月5日発行
青森SCD・MSA友の会
青森市金沢5丁目11-11
TEL: 017-722-0268
E-mail: aomori-scd@outlook.jp

10月24日から交流会活動を再開

県内のコロナ感染状況も収束してきた中、10月24日の青森地域交流会から友の会の活動を再開しました。コロナ禍の中で、9月5日（弘前地域）、9月12日（西北五地域）、9月18日（八戸地域）、9月19日（上十三地域）、9月26日（青森地域）、10月3日（弘前地域）、10月17日（八戸地域）、までの交流会・学習会の中止を余儀なくされました。希望が多い、県立保健大学川口教授のリハビリ学習会は日程を変更して11月～12月で開催、今年も残り少なくなりましたが各地域交流会を盛り上げていきたいと思えます。

**10月24日（日）アウガ5階「カダール」小会議室
青森地域交流会**を行ないました。新町市役所庁舎を利用するのは初めてのことで、障害者福祉団体として登録をして、小会議室使用料は免除されました。駅前という立地条件もよく、立体駐

場で障害者駐車スペースも十分確保されており、今後利用していきたいと思えます。（難点は予約受付が3ヶ月前からと日程調整厳しい）

交流会は参加者4名と少人数での開催となり、自由な意見交換と今後の活動についての意見交換等を行いました。県立保健大学川口先生の青森地域リハビリ学習会を12月5日に、会場を変更して開催することを確認しました。

10月31日（日）高橋デイサービスリハビリセンター

西北五地域の交流会を6名が参加し開催。角田さんから、10月17日の自主制作映画上映会の報告と、10月30日（土）五所川原市社会福祉協議会大会に講師として招かれ基調講演をしたことと自主映画も上映したことのご報告がありました。頑張れ……

西北五地域の活動についての意見交換と日常の事柄について、話し合いました。その中で、呼吸障害で人工呼吸器の取り付けについての対応について意見交換をしました。自宅で呼吸停止して倒れ、救急車で移送された場合に本人の意思確認無く、救命の為に挿管され呼吸器が装着される問題について話し合いました。本人は、延命処置はしないと云っている場合、家族と共有がされていない場合、どういう対処法があるのか等についても話し合ってみました。次回へ続き……

令和3年11月3日 十和田市民文化センター

上十三地域 11月交流会の開催

上十三地域は今年度最後の交流会を開催。沼田代表は挨拶でインフルエンザワクチン接種を終え、交流会に参加出来た事は良かった。来年は今年出来なかった行事など開催できれば良いな～と話されました。

参加者の小笠原さんからは、編み物が好きでよくやってたが、今は手が思うように動かさず、目もやれなくなったと話された。大柳事務局から、SCD・MSA連絡協議会のエリアミーティングへの参加の報告がされ、青森友の会もパソコンやスマホを活用してのズームでの会議・交流会のリモート開催導入の検討、現実での問題・課題などについて意見交換をしました。今後各地域での意見交換等を踏まえて検討していくこととした。その後、次年度活動の意見交換しました……

2021年11月5日



弘前城公園 内濠 二の丸



青森地域会場

参加者 4名



西北五地域会場

参加者 6名



弘前城 菊と紅葉まつり

2021年
11月



上十三地域会場

参加者 8名



黒石 浄泉寺境内 陽だまり



地域～お便りコーナー

「難病と共に自分らしく生きる」

初めまして、西北五地区代表の高橋愛子と申します。看護師として病院勤務を経て、六年前にリハビリ特化型デイサービスを開設し、管理者を務めております。

この会に出会ったきっかけは、デイサービス利用者様の中に、SCD・MSAの方が数名いたことでした。

どのような支援を必要としているのか、社会資源があるのか、制度があるのか等が分からず途方に暮れていたところ、SCD・MSA友の会が青森にあることを知り、薫をすすがる思いで大柳会長に連絡をとったことで救われました。

友の会に参加し、知識が増えていくと共に社会資源の少なさに驚きました。

私に関東出身なので、余計に青森県の社会資源の少なさ、病院の役割の限界、病院と地域の連携の無さに驚いたのかもしれませんが。

微力ではありますが、私自身が社会資源になれるように、あるときはケアマネジャーに、またある

ときは、ソーシャルワーカーに変身し「難病とともに自分らしく生きていく」お手伝いをさせてもらっています。

友の会の皆様には、いつも元氣や勇氣や良いアイデアを頂いております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

代表 高橋愛子

西北五地域支部

弘前地域交流会



参加者 13名

弘前地域 フットケア・ハンドマッサージ

11月7日弘前地域交流会を13名が参加し開催。今回初めてアロママッサージを体験、講師の塩崎先生からお話しを頂き、数種類のアロマの香りを体験、手のツボを教えてもらい自分で押してみたり自分お好みのアロマをクリウムに一滴垂らして混ぜ手にすり込み先生にマッサージしてもらいました。



アロママッサージを体験

- ※はがき寄贈ありがとうございます
- 蛇川信子様 20枚
 - 福士千佳子様 20枚
 - 櫻井真由美様 20枚
 - 齋藤武嘉様 33枚
 - 野田尚子様 20枚
 - 山下稔子様 20枚
 - 日下史子様 20枚
 - 沼田廣太郎様 17枚
- ※ご寄付ありがとうございます
坂本亮子様 7,000円

「友の会活動に使わせて頂きます」



弘前城 天守閣

2021年11月5日



隊列組んで苦手な四つん這い歩行



足爪ケアを受け



気持ちよさそう

11月14日(日) 八戸市福祉公民館



八戸地域交流会

工藤先生

参加者 22名

八戸地域 川口学級を開催

久しぶりのフルメンバーに近い参加者でみんなの笑顔でお話しが出来ました。川口先生が見守る中、博士課程を終えた工藤先生の指導で、三年生の高橋さんの補助を受け1時間、リハビリで汗を流しました。一番きついのは、ハイハイです。スピードアップジョンは全員一致でパスでした。また、看護学科の山本先生にもお手伝い頂き、リハビリの後、車座になって新加入の3名の方を紹介のあと、参加者ひとり一人から近況のお話しをして頂き、情報交換等を行いました。最後に来年の活動内容について意見交換や希望など話し合いました。